

地区計画素案(概要)

令和7年8月22・23日 素案説明会

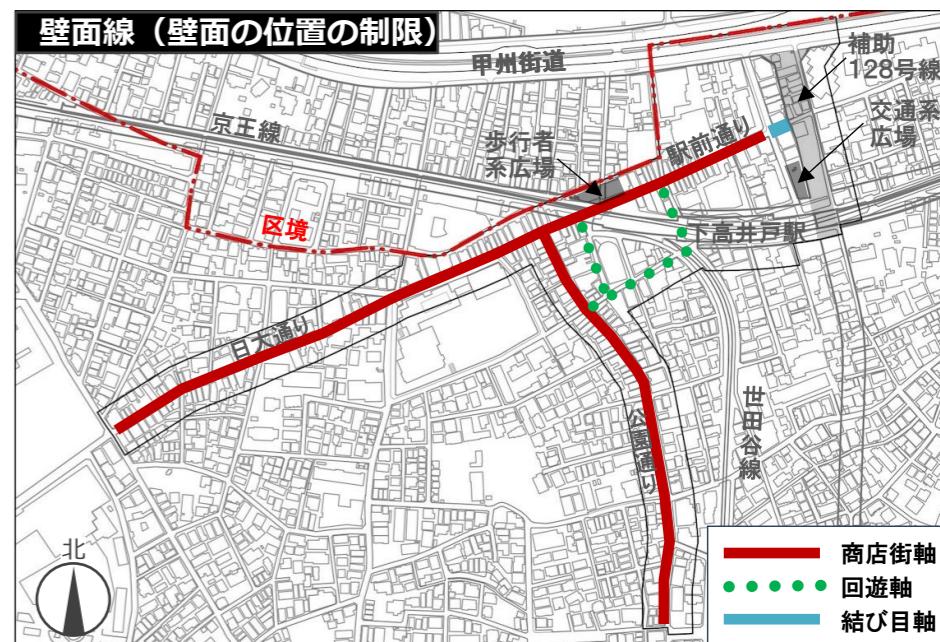
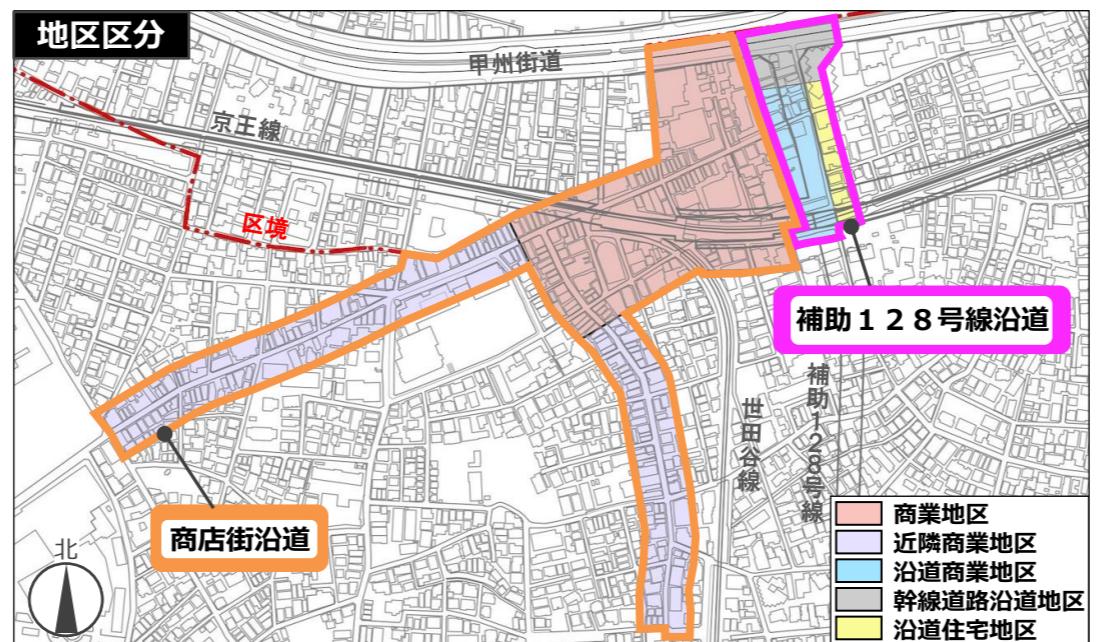
将来像

商店街沿道

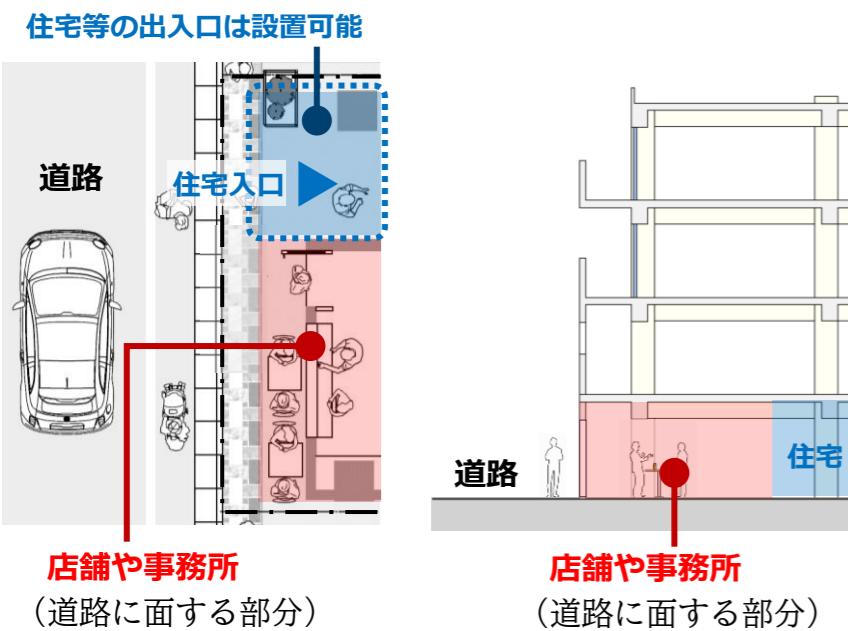
1. 安全で安心して歩くことのできる歩行者空間の確保
 2. 人と人とのつながりや個性を活かし、商店街のにぎわいと憩いのある街並みの形成
 3. 防災性を強化し、安全で災害に強いまち

輔助 128 号線沿道

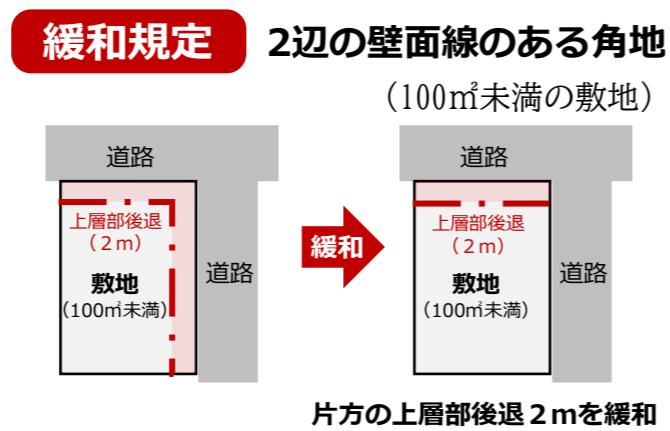
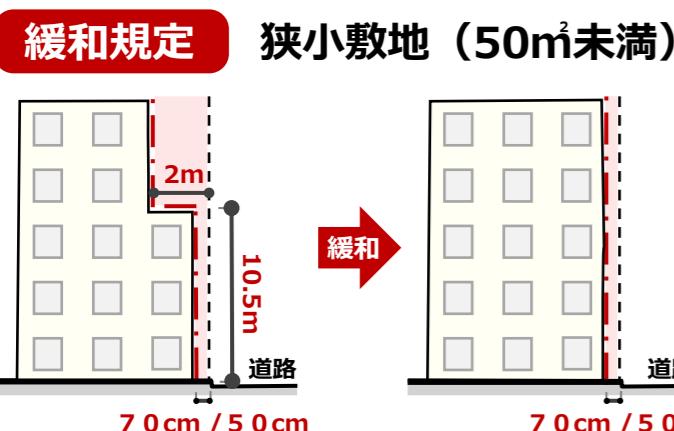
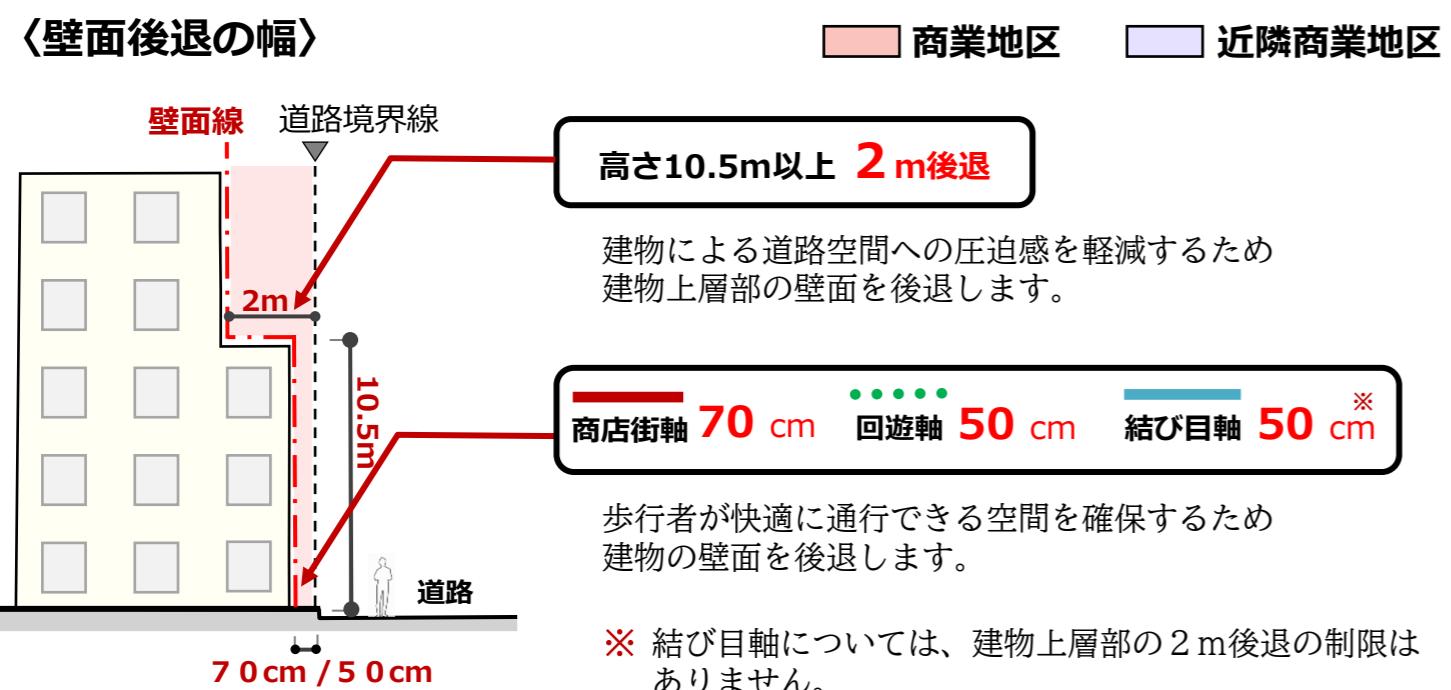
- 周辺の住宅地との調和を図りながら、商店街とのつながりや
にぎわいのある良好な市街地の形成
 - 建物の不燃化、耐震化が進み、災害に強い街並みの形成
 - みどり豊かなうるおいのある街並みの形成
 - 安心して歩くことのできる、安全性と快適性に配慮した道路
の整備



解説 ① 建物の用途 商店街のにぎわいと憩いのある街並みの形成

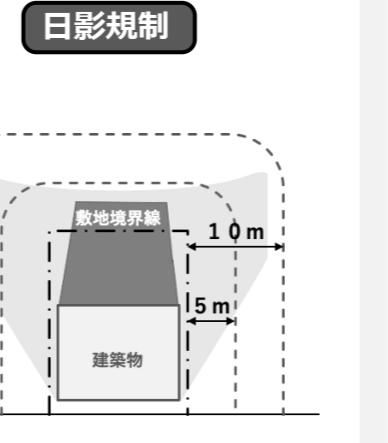
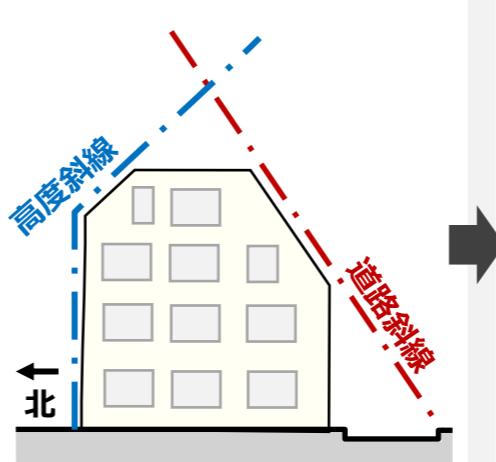


解説 ④ 壁面の位置の制限 安全で安心して歩くことのできる歩行者空間の確保

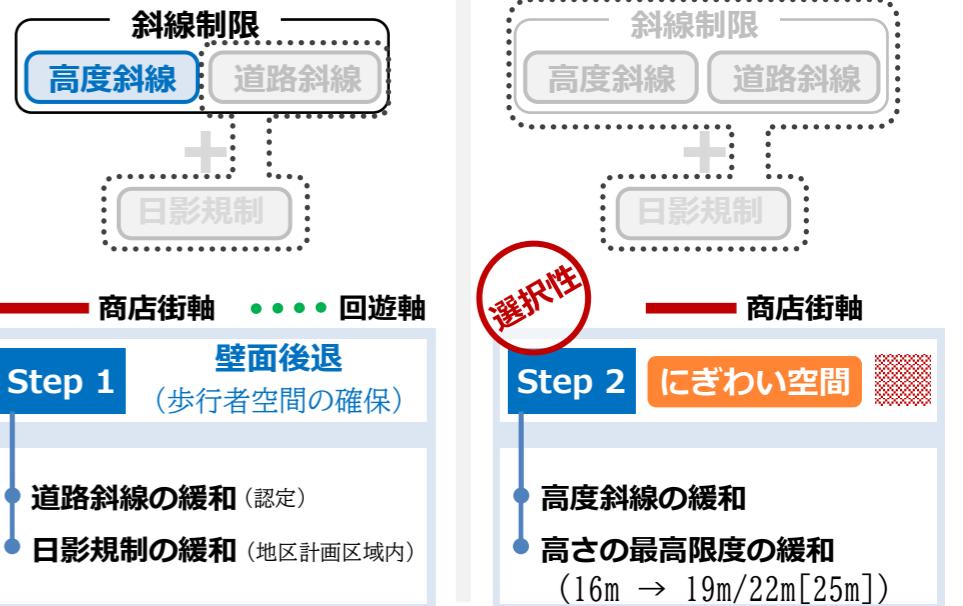
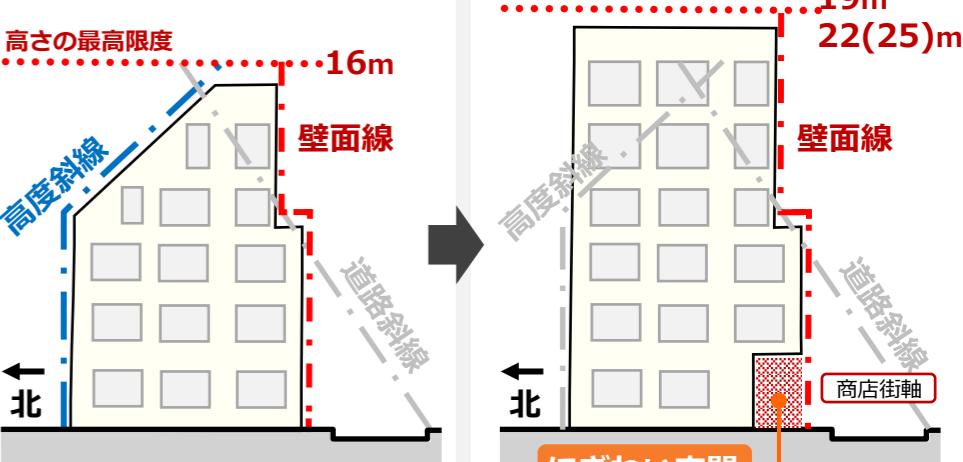


解説 ⑤ 高さの最高限度 周辺の住環境に配慮した街並みの形成

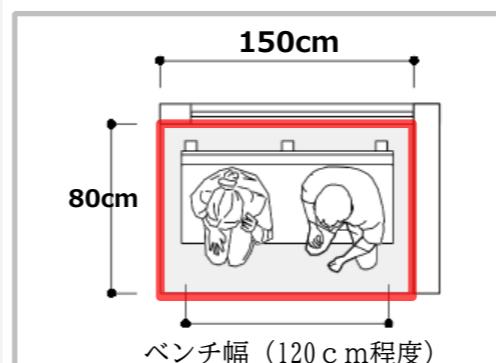
現在のルール



地区計画導入後のルール



にぎわい空間



にぎわい空間の大きさ
【間口】150cm以上
【奥行】80cm以上
敷地面積の3%以上

